

2017年度社会福祉法人ときわ会事業報告

2018年6月8日

社会福祉法人ときわ会

理事長 加藤 寛二

I はじめに

2017年度4月に社会福祉法制度改革が施行され、6月23日の新評議員による定時評議員会で理事・監事が選任され、あらたな理事会で法人運営を進めていくことになる。これまで常任理事会が担ってきた法人業務の協議等は、名称を理事協議会に改めて、理事会と理事会の間をつなぐ役割を果たしてきた。

事業面では、2016年度に進めてきたホーム建設が完成し、5月に共同ホームさらさを開設した。これによりときわ会のホームは6カ所になり、入居者数39名、職員は夜間勤務のアルバイトも含めて32名になる。これまで以上に法人としての統一した運営が必要になってきている。3月にははじめてホーム合同会議を開いて、東京都の障害者ホーム補助金制度の見直しへの対応について確認した。

法人の組織運営については、将来的に法人を担っていく人材を育てるも含めてホームを除く全事業所に主任を配置し、定期的な主任会議も開催してきた。また、組織的な運営の基準になる規定については、制度改革に伴って必要な規程の改正やときわ会の規程集を発行した。

II 事業

(1) 障害者福祉サービス事業の経営

※現員は平成30年3月31日現在

	<u>定員と現員</u>	<u>年間通所率</u>	
○生活介護事業			
あさやけ作業所	50名／54名	86.0%	
あさやけ風の作業所	40名／46名	81.8%	
○労継続支援B型			
あさやけ第二作業所	40名／46名	67.5%	
サングリーン	25名／34名	64.3%	
あさやけ鷹の台作業所	30名／30名	84.9%	
○就労移行支援			
サングリーン	6名／3名	67.2%	(定員充足率80.6%)
○共同生活援助	<u>入居定員</u>	<u>入居率</u>	
共同ホームつくしんぼ	5名	90%	

共同ホームサンライズ	7名	95%	(通過型ホーム)
共同ホームこげら	5名	100%	
共同ホーム一歩	10名	100%	
共同ホームはやぶさ	7名	100%	
共同ホームさらさ	5名	100%	

(2) 一般相談支援事業の経営 電話や面接で生活相談を受ける。

2017年度実績	年間件数	1日平均利用者数
電話相談	7,570名	25.6名
面接相談	2,873名	9.7名
他機関との連絡調整	2,620名	8.9名

(3) 特定相談支援事業の経営

サービス等利用計画	2017年度の実績	234名
	内訳/精神障害者	188名
	知的・身体障害者	46名

(4) 地域活動支援センターの経営

交流室(交流スペース)で、利用者どうしでおしゃべりやゲーム、のんびり過ごすなど、各々が自由に過ごす空間。食事会やメンバーミーティング、女子会などのプログラムを行っている。

2017年度の年間利用者数 6,930名(1日平均 23.4名)

上記(2)(3)(4)の事業は地域生活支援センターあさやけが運営

<資料>

●各事業所の2017年度の作業収入の概要

	あさやけ	第二	サングリーン	鷹の台	風
縫製	1,797,004		3,221,817		
製菓・製パン	1,464,508		230,886		
喫茶		3,807,480			2,508,433
清掃		2,738,900	38,900	352,400	
廃品回収	264,350	82,250	48,490	55,490	124,464
下請加工	515,074	6,765,616	1,344,856		577,537
下請DM	762,991		1,533,159	12,082,111	
石鹸			2,789,337		
印刷・スポンジ			1,492,813		1,857,097
自主製品		249,245	334,200	1,210,649	
販売その他	127,030	116,121	835,685	145,400	1,225,073
合計	4,930,887	13,759,612	11,870,143	13,846,050	6,292,604

※自主製品は、あさやけ第二作業所の自動販売機の売上とあさやけ鷹の台作業所の染め物、

●各事業所の工賃支給総額と平均月額工賃額

	あさやけ	第二	サングリーン	鷹の台	風
工賃支給総額	3,000,420	9,455,902	5,182,660	4,933,520	3,334,650
平均月額工賃	4,630円	18,080円	12,861円	13,819円	6,008円

Ⅲ 理事会・評議員会の開催状況

○理事会

	開催日	議案
第1回	平成29年6月2日	1. 平成28年度事業報告案の承認 2. 小平市指導検査による指摘事項についての修正の承認 3. 平成28年度決算報告案の承認 4. 平成28年度固定資産物品破棄について 5. 定款細則の改正の承認 6. 新理事・監事の役員について
第2回	平成29年11月15日	1. 一般指導監査の改善報告の承認 2. 給与規程改正の承認 3. ときわ会報酬規程の承認について 4. 経理規程改正の承認 5. 来年度の事業運営体制について 6. 臨時評議員会の開催決議
第3回	平成30年3月23日	1. 平成30年度事業計画の承認 2. 平成30年度予算の承認

○評議員会

	開催日	議案
第1回	平成29年6月23日	1. 平成28年度会計決算及び財産目録の承認 2. 平成28年度事業報告案の承認 3. 役員（理事・監事）の選任 4. ときわ会定款細則の改正の承認
第2回	平成30年1月19日	1. 役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する程の承認

○評議員選任・解任委員会 今年度開催はなし。

○理事協議会 構成員／加藤理事長、田邊、遠山、松本、庄司、中川
法人の業務を進めるための協議・相談をする場として、今年度から名称を理事協議

会に変更して、必要に応じて開催してきた。2017年度は7回開催して、法人の事業計画の具体化、指導検査の対応、2018年度の職員体制と職員確保対策、新人職員研修、障害者雇用の検討、中・長期計画制等について検討、協議した。

IV 組織運営

(1) 主任の配置

組織運営改善のために、今年度より日中活動施設5か所と地域活動支援センターに主任を配置した。同時に、2017年度は9月、11月、2月に主任会議を開催した。会議は、各事業所の報告にもとづいての情報交換と今後の主任会議のあり方について議論してきた。個別支援計画や困難事例の検討などを議論したいとの意見が出ている。

(2) 規程集の発行

9月にときわ会規程集と規程集の管理運営規程版の2冊を発行した。規程集の内容は、定款、定款細則、就業規則、給与規程、短時間勤務職員就業規則、育児・介護休業等に関する規程、経理規程となっている。管理運営規程版には、全事業所の管理運営規程が掲載されている。

(3) 規程の見直しについて

- 定款細則の改正 社会福祉法改正に伴う改正
- 給与規程の改正 ときわ会が社会福祉施設職員等退職手当共済法に定める共済契約を締結する以前から勤務していた職員で、法人の契約締結日に加入対象とならなかった者の退職金は、契約締結日に加入したのものとして取扱いをすとの改正。給与規程第18条の改正。
- 経理規程の改正 社会福祉法人改正に伴い、経理規程上に、計算関係書類の監査や公開、入札契約の取扱い、社会福祉充実残額の計算および社会福祉充実計画の作成などを記載した。
- 報酬規程の作成 これまでなかった役員の報酬基準をあらたに定める。1月19日の評議員会で「役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程」を議決。

V 職員関係

(1) 職員関係

- ①採用 新卒採用2名（配属先／共同ホームさらさ）
中途採用1名（配属先／サングリーン 産休代替職員）
- ②産休・育休取得 2名（サングリーン、あさやけ作業所）

(2) 職員の状況（2017年12月9日現在）

- ①職員総数 115名（正職員・準職員69名、日給・時給職員46名）

②職員の年齢構成と在職年数

在職年数	20代	30代	40代	50代	60代	計
～5年	9	7	8	6	0	30
6年～10年	0	4	1	2	0	7
11年～15年	0	5	3	0	2	10
16年～20年	0	0	3	1	1	5
21年～25年	0	0	2	3	1	6
26年～30年	0	0	0	0	0	0
31年～35年	0	0	0	5	1	6
36年～41年	0	0	0	0	5	5
	9	16	17	17	10	69

※40歳未満の職員36.2%、在職5年未満の職員43.4%

VI 主要事項の報告

(1) 暮らしの場の整備

○女性専用ホーム「共同ホームさらさ」の開設

5月にときわ会の6番目のホームとして「共同ホームさらさ」を開設した。入居者はあさやけ作業所の仲間2名、あさやけ風の作業所の仲間3名。はじめて親元を離れる人たちだったが、1ヶ月ほどの慣らし期間を経て、大きな混乱もなくホームでの生活を送っている。

○「共同ホームこげら」の消防設備設置事業

平成28年6月小平消防署の検査で、スプリンクラー設備、消防機関へ通報する火災報知設備の未設置の指摘を受けた。今回の整備事業は小平市障害者グループホーム防火設備整備費補助金を受けて行った。

・ 工事の概要	工事の目的	消防設備設置義務化に伴う改修工事		
	工事の内容	1) パッケージ型自動消火設備の設置工事 2) 消防機関へ通報する火災通報装置の設置工事 3) 既存自火報と火災通報装置の連動化工事		
	工事の期間	平成29年12月27日～平成30年3月19日		
・ 事業費	支出	工事請負費	5,616,000円	
		設計管理費	432,000円	
		合計	6,048,000円	
	収入	小平市補助金	2,300,000円	
		自己資金	3,748,000円	
		合計	6,048,000円	

<資料>

○ときわ会ホームの概要（2018年4月1日現在）

	サンライズ	つくしんぼ	はやぶさ	さらさ	こげら	一步
開設年	1988年	1992年	2014年	2017年	1995年	2001年
主たる対象者	精神	知的	知的	知的	知的	身体
入居者数	7人	5人	7人	5人	5人	10人
正規職員数	1人	1人	4人	3人	1人	4人
その他の職員	2人	1人	0人	1人	4人	10人
夜間支援の有無	無	無	有	有	無	有
建物所有形態	賃貸	賃貸	賃貸	法人所有	賃貸	賃貸
建物区分	一戸建て	一戸建て	一戸建て	一戸建て	アパート	一戸建て
業務委託	なし	ひまわり	ひまわり	ひまわり	ひまわり	ひまわり

※食事づくり、入浴援助、掃除等について NPO 法人たすけあいグループひまわりにホームの業務を委託している。共同ホームつくしんぼは世話人・生活支援員の業務も委託している。

VII 2016年度の研修・地域活動等の取り組み

(1) あさやけ鷹の台作業所の染め商品が「コダイブランド」に認定されました。

9月にコダイブランドの審査に申込み、認定を受けることができた。認定品名は「あさやけの染めもの」です。自主製品班を立ち上げて3年目の快挙で、自分たちの仕事が審査をとおりに認められた事がうれしく、みんなの喜びは大きかった。

※コダイブランドとは

Local (小平ならではのもの)

Original (個性的なもの)

Value (価値を生み出すもの)

Excellent (優れたもの)

LOVE をコンセプトに小平商工会が小平という街にふさわしい商品・製品・サービスを認定しその魅力を知っていただくことを目的としたプロジェクトです。

(2) あさやけアートフェスティバルの開催

開催日／6月30日(金)～7月4日(火)

会場／ルネこだいら展示室・CAZE CAFÉ なかまち

展示数／236点 出品者数／124名

外部団体の出品／おだまき、あーともはなこ

来場者数／約500名(芳名録の425名)

企画／個人に焦点を当てるクローズアップ、ワークショップ、アートトークなど

(3) KODAIRAわいわいバザール

昨年に続いて都立小平特別支援学校を会場にして開催した。

日時／10月8日（日）～9日（月）

会場／都立小平特別支援学校

人気の「ボッチャの体験コーナー」をはじめ、お祭り広場では地域の障害者団体の「キラキラ人形劇団」や「こげら合唱団」の公演、また、地域の福祉団体の模擬店出店など地域の交流をふかめるバザールになった。

(4) 2017年社会福祉法人ときわ会実践交流会の開催

日時／12月9日（土）午前9時～午後17時

会場／小平元気村おがわ東会議室

内容／①実践報告

みんながはたらきがいを感じられるように	石毛 慎一（あさやけ作業所）
はたらくことのやりがいや生きがいをどう支えるか	田倉 聡美（あさやけ第二作業所）
働くことの意味を考えながら	首藤 佳代（あさやけ鷹の台作業所）
働くことのやりがいや生きがいをどう支えるか	布施千恵子（サングリーン）
とうたす班の働く人の力を支える	斎藤 敬太（あさやけ風の作業所）

②事業報告 共同ホームさらさ、地域生活支援センターあさやけ

③講演 はたらくことのやりがいや生きがいをどう支えるか

天野 貴彦氏（一般社団法人ディーセントワールド代表理事）

(5) 第36回あさやけサマースクール

期間 7月31日（月）～8月4日（金）の5日間

参加者 22名（小金井・小平・田無・清瀬の特別支援学校14名、旭出学園1名、小平2中・3中・5中の特別支援学級7名）

スタッフ 教員、ボランティア、武蔵野美術大学介護体験の学生、作業所職員

内容 仕事（調理器具袋詰め作業、ケーキ作り、紙すき、ふきんづくり）

野外活動 名栗川で川遊びとバーベキュー

創作活動 武蔵野美術大学学生の企画

太鼓、プールなど

(6) チャレンジドカップであさやけ風の作業所が審査員特別賞受賞

2017年度の第8回チャレンジドカップ～夢のパン・菓子コンテスト～決勝大会が12月9日（土）に横浜市で開かれた。決勝大会には、第一次・二次予選を通過したパン部門9チーム、焼き菓子部門8チームが参加し、各施設のすばらしい技術を披露した。